

12・1 メモ 「小さいころから大切にしているもの」

題名：小さな友達

始：私はおもちゃ箱を開けて、リカちゃんを取り出しました。

終：そして、リカちゃんを見ながらこれから遊ぶストーリーを考え始めました。

まるで：リカちゃんと読書は、まるで小さな友達みたいだなと思った

1：小さいころから大切にしているものは2つ

〈読書のこと〉

{理由}

ストーリーが面白い

課題になっている本を2冊読むとマンガを1冊出していいことになるからやる気が出る

2：〈リカちゃん〉

着せ替えたり髪型を変えたりさして、手や足を動かして遊ぶ人形のこと（私が思うリカちゃんの説明）

{理由}

自由にお話を考えることが出来る

かわいい

自分の気分によって髪型や服装を変えられる

3：お母さん

〈アイロンビーズ〉

{理由}

いろんな物を作れる

お母さんが大切にきてきていたというよりは、おばあちゃんがきれいに保管しておいてくれたから、今、私が遊べている

4：まるで

お母さんはリカちゃんが嫌いだったとおばあちゃんが言っていたので、あんな可愛い人形が嫌いなのはびっくりした。

